

令和4年5月19日

九州ひぜん信用金庫

西九州新幹線開業記念「武雄鹿島新幹線・開業記念コラボプロジェクト」 に係るクラウドファンディング開始についてのお知らせ

表題の件につきまして、『祝・西九州新幹線開通！武雄オリジナル日本酒「御船山」を通じて、佐賀の魅力を発信』と題し、2022年5月30日（予定）より株式会社 CAMPFIRE の運営するプラットフォームにてプロジェクトを公開いたします。九州ひぜん信用金庫（会長：溝上邦治 理事長：松永功 本店所在地：佐賀県武雄市）は、パートナーとして当該プロジェクトに参画しております。

1. 西九州新幹線開業記念「武雄鹿島新幹線・開業記念コラボプロジェクト」概要

2022年9月23日より、佐賀県と長崎県を結ぶ「西九州新幹線」が開通します。新幹線をきっかけに、一人でも多くの人に佐賀県の魅力を知ってほしい！佐賀県に遊びにきてほしい！そんな想いを込めて、武雄市オリジナルの日本酒「御船山」をはじめとしたお土産を開発することとなりました。「武雄鹿島新幹線・開業記念コラボプロジェクト」は、武雄市に新幹線の駅ができることを記念し、佐賀県を訪れる皆様が喜んでいただけるようなお土産を作りたいと、武雄市にある有限会社牟田酒造場・牟田勝浩、黒牟田焼丸田宣政窯・丸田延親、角味噌醤油株式会社・角良孝、鹿島市にある合資会社光武酒造場・光武博之の4人で立ち上げたプロジェクトです。武雄市&鹿島市は、山があり、海があり、温泉があり、美味しいものがあり、そして酒どころでもある素晴らしい土地です！今回の新幹線開業をきっかけに、武雄温泉駅をハブにして、武雄市内はもちろん、お隣の鹿島市や佐賀県内への観光客が増えることを期待しています。

2. 西九州新幹線開業記念「武雄鹿島新幹線・開業記念コラボプロジェクト」事業内容(商品開発)

西九州新幹線開業にあたり、武雄温泉駅には「角打ち」が登場予定です。せっかく「角打ち」ができるなら、武雄市オリジナルの日本酒を作ろう！ということで、販売・企画を有限会社牟田酒造場、製造を合同会社光武酒造場でコラボし、日本酒を作ります。武雄市北部にある川内の棚田は、令和2年に指定棚田地域にも認定されており、その棚田のお米を使い、純米大吟醸「御船山」を製造します。そして、その「御船山」に合うお酒のお供として、寛永三年創業の角味噌醤油株式会社が新商品「菊芋の味噌漬け」、人気商品「生姜の粕漬け」を黒牟田焼の器に入れお届けします。また、「御船山」をご家庭で存分に楽しんでいただくため、これまで培ってきた伝統に、現代の創造性を盛り込んだ作風で人気の黒牟田焼丸田宣政窯より、徳利と片口、2種類の酒器を創作します。武雄オリジナルの日本酒「御船山」、黒牟田焼に入った粕漬けと味噌漬け、そして、「御船山」を風情豊かに彩る黒牟田焼の酒器を通じ、武雄市・鹿島市の魅力はもちろん、佐賀県の魅力をみなさまに感じていただけたらと思います。

以上

KYUSYU HIZEN SHINKIN BANK